

尾池先生 おすすめ本

『2038 年南海トラフの巨大地震』

尾池 和夫／著 マニュアルハウス (2015)

「南海トラフ巨大地震は 2038 年頃に起こる」とする地球物理学者が、応用科学研究所の安全学研究会の成果をもとに、予測の内容と根拠を示す。『高知新聞』連載の地震に関するエッセイも収録。

【地下1階 453/032 15013110】

『四季の地球科学 日本列島の時空を歩く』

尾池 和夫／著 岩波書店 (2012)

地震と噴火は日本列島を生み出し、今も刻々とその相貌を変えている。四季の変化をもたらす天の運行、大地の動き、生態系の成り立ちなどを解説。大地の生い立ちを現場で学ぶ、日本と世界のジオパークも紹介。

【自動書庫 S450.91/032 12040020】

※書庫の本をご覧になりたいときは、地下1階カウンター職員にお申し出ください。

『日本のジオパーク 見る・食べる・学ぶ』

尾池 和夫・加藤 碩一・渡辺 真人／著 ナカニシヤ出版 (2011)

大地の公園・ジオパークを通して日本列島を理解するために、大地の仕組みを地球科学の知識をもとに解説し、地球の歴史の中での日本列島の位置づけを描く。また、日本のジオパーク 14 か所の特徴と見所も紹介する。

【地下1階 450.91/032 11010766】

『変動帯の文化 国立大学法人化の前後に』

尾池 和夫／著 京都大学学術出版会 (2009)

自由の学風で大学変革期をリードした第 24 代京都大学総長が国立大学法人化の前後に学生と社会へ伝えたメッセージを収録。ナイルビール、総長カレー、海老フライなど、ユニークな話題も満載。

【地下1階 377.28/032 09059992】

